

新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりに貢献します



# 2008 CSR報告書 カンボウプラス

## 目次

2008CSR報告書は、コミュニケーションや自己評価等の充実を図りつつ環境への配慮を意識し、ページ数の大幅な削減を行いました。

「環境にいいこと」	1
トップメッセージ	2
カンボウプラスの基本方針	3
アンケートの結果	4
社会とのかかわり	5
お客さまとのかかわり	6
環境とのかかわり	7,8
カンボウプラスのCSR自己評価	9
CSR活動へのメッセージ	10

## 「環境にいいこと」

カンボウプラスは、従業員が昨年度にどのような「環境にいいこと」を実施したのか調査を行いました。

### <省エネルギー>

#### (電気)

- ・冷房は28℃、暖房は20℃に設定した
- ・冷房の電源をこまめに切った
- ・冷蔵庫の開閉時間を短くした
- ・エアコンを使用しなかった、使用時間を減らした
- ・待機中はコンセントを抜いた
- ・省エネルギータイプの電化製品に買い替えた
- ・冷蔵庫には食材を詰め込みすぎないようにした

#### (ガス)

- ・シャワーは止める3秒～4秒前にガスのスイッチを切った
- ・調理時はガスの炎が鍋からはみ出ないようにした

#### (ガソリン)

- ・公共交通機関、自転車、徒歩で外出した
- ・最低限必要な物以外は車に載せなかった
- ・燃費の良い車や排気量の小さい車へ乗り換えた
- ・給油時にガソリンを満タンにしなかった
- ・アイドリングをしなかった
- ・制限速度を守り一定速度で走行した
- ・無理な追い越しはしなかった

### <省資源>

#### (水)

- ・お風呂の残り湯を洗濯、掃除、水やり、打ち水に利用した
- ・蛇口をこまめに閉めた
- ・井戸を掘った
- ・食器洗い乾燥機を取り付けた
- ・米のとぎ汁を鉢植えにやった
- ・洗濯回数、洗車回数を減らした

#### (その他)

- ・少量の買い物をした際はレジ袋を断った
- ・充電タイプの電池を購入した
- ・外出時にはマイ箸を使って食事をした
- ・エコバッグや専用カゴ、折りたたみ箱を持参し、レジ袋を断った

### <リサイクル、リユース>

- ・資源ごみは分別収集に出した、買った店の再利用コーナーに戻した
- ・古くなった衣類は細かくカットしてキッチンペーパーの代わりに使用した
- ・着なくなった服や着物は親戚や友人の所で使用してもらった
- ・家の水を入れてくる等ペットボトルの再利用をした
- ・新聞紙を雑巾等に代用した
- ・広告、チラシの白紙はメモ用紙に使った

### <その他>

- ・地球環境に優しい会社に投資した
- ・地域の清掃活動に参加した
- ・家の周り、庭に花や木を植えた
- ・夏の朝方や夕方に家の前に打ち水をした
- ・生ゴミを処理機で処理して土に返した
- ・住宅用洗剤、界面活性剤入り洗剤を使わず、お酢、重曹、卵の殻、水拭き等で掃除した

今後も従業員へ教育・啓蒙し、「環境にいいこと」を推進してまいります。

# トップメッセージ

おかげさまでカンボウプラスは、平成21年3月には創立70周年を迎えることとなります。これもひとえに皆さま方のご支援とご厚情の賜物と心より感謝いたしております。

日本の企業は、第一次・第二次の石油危機を乗り越えて省エネ先進国になりました。今回の第三次危機も次なる発展のバネになるものと思います。省エネや環境対策で技術力を発揮し、世界的な競争で優位に立つ好機でもあります。

また、市場規模の拡大が見込める環境ビジネスは、大いに期待できる楽しい市場といえるようです。

## 地球温暖化対策は 国民一人一人の意識改革が大切

### 1. 洞爺湖サミット概要

2008年7月上旬に北海道洞爺湖サミットが開催されました。地球温暖化への対策が主要なテーマとなりました。我々の記憶にとめておく意味で「洞爺湖サミット」と「福田ビジョン」について、ちょっと触れておきます。

- ①合意事項  
地球温暖化ガスの排出量を2050年までに半減させる長期目標を、世界各国で共有すること。
- ②福田ビジョン（「『低炭素社会・日本』を目指して」より）  
地球温暖化ガスを2020年までに1990年比で20%、2005年比で14%削減する。

### 2. グリーン推進の取り組み

- ①省エネ（原油換算原単位で前年比1%削減）
- ②廃棄物削減（2005年度比フェンツ12%、廃液10%削減）
- ③環境負荷物質削減（黄鉛入り顔料比率3.7%以下）
- ④環境対応新製品の開発（年間1件以上）
- ⑤従業員一人一人の環境活動（カーセーブ、家庭での配慮）

### 3. 企業価値向上のために 技術立社を目指します

カンボウプラスは、企業価値向上のために、技術力で勝負できる会社を目指します。さらにステークホルダーの皆さま（株主・従業員・消費者・取引先・金融機関・地域住民・行政機関等）から信頼を受け、尊敬される存在になるために現在取り組んでいる事項は、

- ①CSR（企業の社会的責任）報告書の充実
- ②内部統制システムの実行
- ③戦略的事業継続（BC）への計画づくり

です。まだまだ緒についた段階ですが、企業価値向上のために一步一步前進させていきます。



代表取締役社長

柏田 民夫

# カンボウプラスは新しい価値の創造を通じて、 豊かな社会づくりに貢献します。

カンボウプラスはCSRを経営戦略の中核に位置付けており、「お客さま」「従業員」「社会」との共生を目指した、健全で持続性のある発展と収益性の向上を通じて、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

### 行動指針

#### 「お客さまとの共生」

##### 1. 私たちは、お客さまのお役に立てるよう努めます。

カンボウプラスは、健康で豊かな社会の実現に役立つ商品・サービスを開発・提供します。また、顧客の満足と安心を第一に考え、安全で高品質な商品サービスを提供します。

#### 「従業員との共生」

##### 2. 私たちは、安全と健康に配慮した事業活動に努めます。

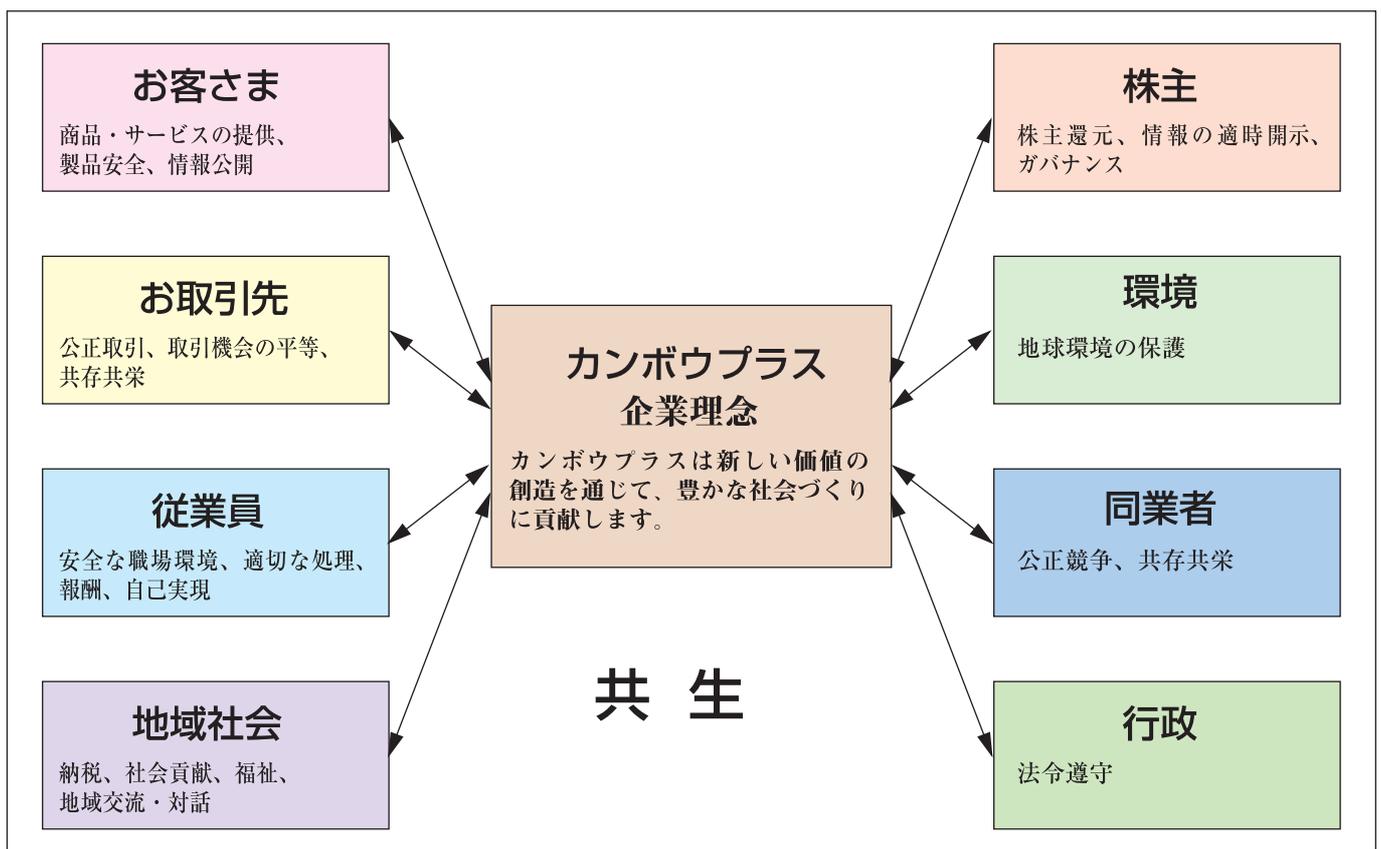
カンボウプラスは、安全で働きやすく健康に配慮した職場を確保するとともに従業員のゆとりと豊かさを実現するように努めます。

#### 「社会との共生」

##### 3. 私たちは、法と社会のルールを守り社会と共に歩みます。

カンボウプラスは、国内外の法令、社内の諸規則を遵守し、社会倫理に則った、公正・透明な企業活動を行います。

## カンボウプラスとステークホルダー



# アンケートの結果

## 社員行動調査

カンボウプラスでは、従業員が行動指針を実践しているかを確認するために、お客さま、お取引先さまへアンケートをお願いいたしました。また、その結果をCSRの自己評価指標として取り入れました。

### (お客さまへ)

①お客さまへのご説明に際しては良い情報のみならず、より多くの判断基準を提供していますか

している     
  どちらかといえばしている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばしていない     
  していない



②事実に基づいた商品説明を行い、競合他社への誹謗中傷は行っていませんか

行っている     
  どちらかといえば行っている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえば行っていない     
  行っていない



③プロとして適切なアドバイスをしていますか

している     
  どちらかといえばしている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばしていない     
  していない



④環境に配慮した商品の提案がありましたか

あった     
  どちらかといえばあった     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばなかった     
  なかった



⑤お取引において道徳に反するような行為をしていませんか

している     
  どちらかといえばしている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばしていない     
  していない



### (お取引先さまへ)

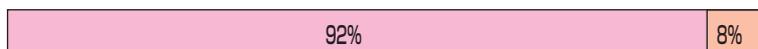
①お取引先さまを大切にしようとしていますか

している     
  どちらかといえばしている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばしていない     
  していない



②公私のけじめをきちんとつけていますか

つけている     
  どちらかといえばつけている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばつけていない     
  つけていない



③環境に配慮した商品の提案依頼がありましたか

あった     
  どちらかといえばあった     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばなかった     
  なかった



④お取引において道徳に反するような行為をしていませんか

している     
  どちらかといえばしている     
  どちらともいえない     
  どちらかといえばしていない     
  していない



その他、お気づきの点がございましたらお聞かせください (お客さま、お取引先さま)

- ・担当者の一生懸命さが感じられます。より一層のご発展とご活躍をお祈りしています。
- ・アンケートの中で、一つの質問で二つのことを聞いている設問があり答えにくかった。
- ・前向きな営業をしてもらえるので、これからも頑張ってください。
- ・非常に良い印象を持っております。今後も公平なお取引をお願いします。
- ・誠実なスタッフであり、立派な会社であると認識しています。
- ・いつも応接室に花を飾っておられ、取引先を大事にしたいという心が伝わってきます。これからも宜しく願います。
- ・生産、在庫、出荷、納期のデリバリーや原料動向に伴う価格面で営業と工場業務課のどちらに話したらいいのか判断が付きにくいことがある。

# 社会とのかかわり

## 建築・土木関連

防音シート  
養生シート  
土木メッシュ 等



大型野積シート  
サイズ：40m×40m



工事用メッシュシート

## 物流関係

トラック幌  
フレキシブルコンテナ  
グリーンバンド 等



トラック幌



フレキシブルコンテナ

## 商業施設関連

装飾テント  
懸垂幕  
インクジェット用メディア  
看板フレーム 等



装飾テント



内照式サイン

## イベント関連

集会用テント  
エアースクエア  
エアースクエア等



横浜マリノスキャラクター遊具：マリノスケ  
サイズ：7.4m×4.5m×H3.4m 設置場所：日産スタジアム



ウォータードーム (ROCK IN JAPAN 2007)  
サイズ：φ8.0m×H1.2m 設置場所：日立那珂海浜公園

## 防災・省エネ・環境関連

遮熱シート  
不燃膜照明材  
ウォーターゲート 等



ウォーターゲート



不燃膜照明材

## スポーツ・レジャー関連

マット類  
フローシート  
酸素カプセル 等



競技用マット (なみはや国体使用)



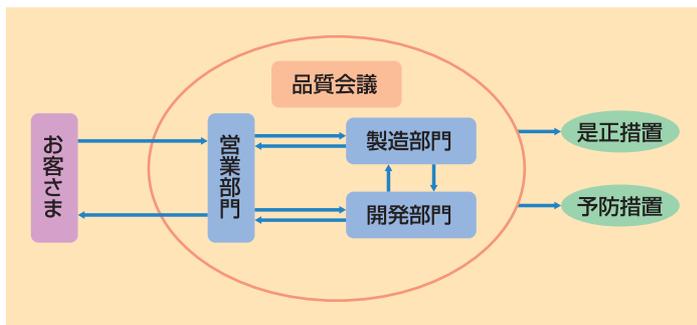
簡易プール

# お客さまとのかかわり

## 品質保証方針

カンボウプラスの製品は、品質マネジメントシステムに基づき設計時から製造時まで社内審査が設けられており、それをクリアしたもののだけがお客さまのお手元に届くことになっています。また、お客さまからいただいたご意見は、品質担当部署が中心となって品質改善に取り組み、是正措置の実施や予防措置の徹底を行っています。しかし、品質に大きく作用する内容については品質会議を開催して、措置の検討や実施についての意思統一を行っています。

環境配慮という社会的ニーズにより製品情報をご提供する機会が増えております。カンボウプラスではそのニーズに速やかにお応えする体制を構築しています。



### 品質方針(福井工場)

1. 福井工場は、お客さまに良い製品を提供します。
2. 福井工場は、法令を遵守し社会的役割を果たします。
3. 福井工場は、品質マネジメントシステムを継続的に改善します。
4. 福井工場は、品質目標を設定し、その達成度を評価します。

### 製品情報

- |                   |      |
|-------------------|------|
| 1. 製品安全データシート提供件数 | 145件 |
| 2. 各種含有物質調査提供件数   | 58件  |

## 製品のご提案

カンボウプラスは、「環境のカンボウ」のコンセプトのもと、国内外の展示会に参加し、お客さまに当社製品のご提案を行っています。

また、2007年11月5・6の両日には「エコロジー&テクノロジー」をテーマとしたカンボウグループ展、新製品を紹介するカンボウセミナーを開催いたしました。両日で500名を超えるお客さまにお越しいただき、盛況のうちに終了することができました



カンボウグループ展



カンボウセミナー



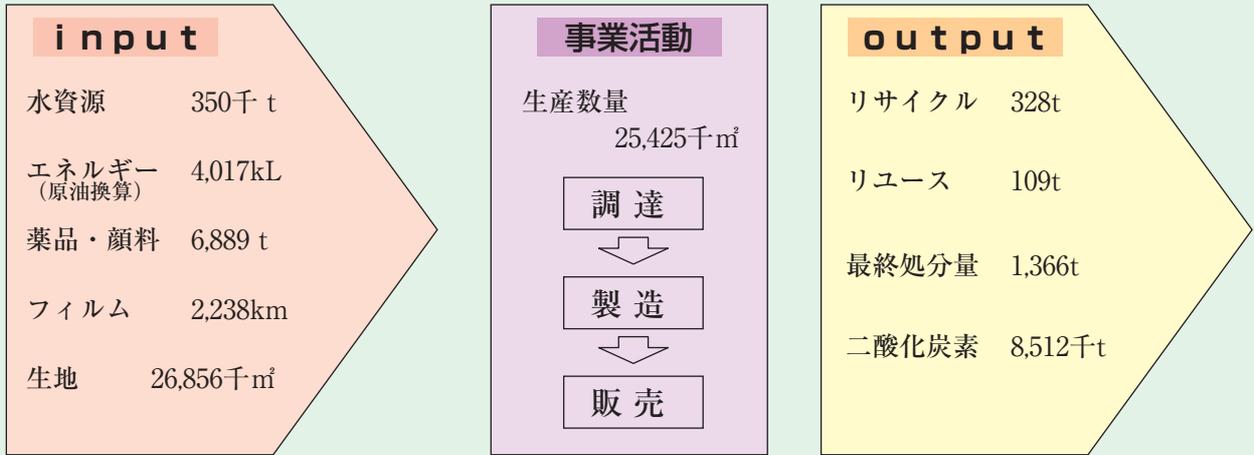
IFAI EXPO2007 (ラスベガスにて)



2008キャンパスジャパン

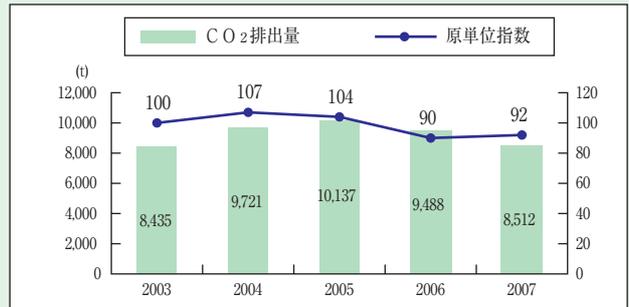
# 環境とのかかわり

## 事業活動における環境負荷



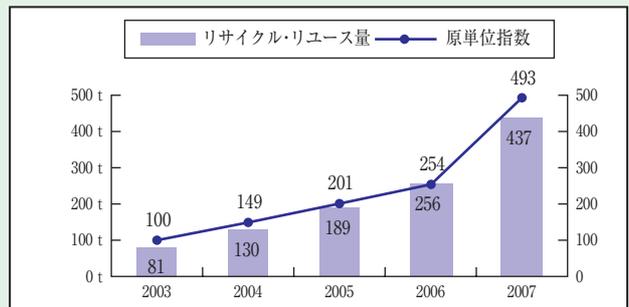
## 地球温暖化への取り組み

地球温暖化防止のためには、二酸化炭素など温室効果ガスの発生量を減らさなければなりません。省エネについては、事業所内での使用エネルギーを原油換算原単位で前年度比1%以上削減するため、さまざまな取り組みを行っており、2007年度については福井工場で前年度比1%削減を実現しました。また製品輸送の改革にも取り組んでおり、モーダルシフトなどによりCO<sub>2</sub>排出量を前年度比135t削減しました。



## 廃棄物削減への取り組み

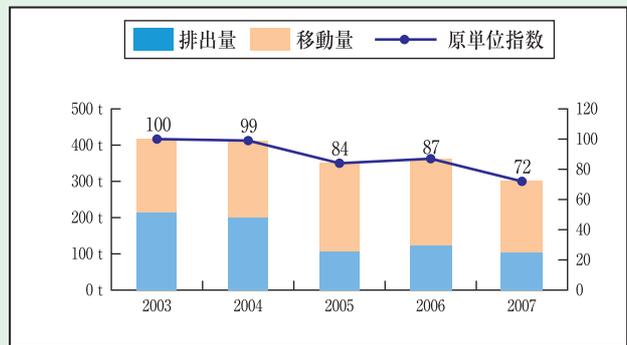
フィルムを含む樹脂類については従来からリサイクルを実施してきましたが、トリミング屑についてもリサイクルの用途が立ち、2008年度よりリサイクル処理がスタートします。



## P R T Rへの取り組み

カンボウプラスは、化学物質排出量把握促進法（P R T R法）の定める対象物質を使用しています。法律の定めに従い取扱量・排出量・移動量の調査、届出を行っています。

また、P R T R法では製品を譲渡する際に、化学物質の性状と取り扱いに関する情報（製品安全データシート）を事前に提供することが義務づけられていますので、その提供も行っています。



対象物質	取扱量(t/年)	排出量(t/年)	移動量(t/年)
アジピン酸ビス	110.4	2.4	9.9
アンチモン及びその化合物	170.7	-	11.1
エチルベンゼン	104.0	11.5	27.5
キシレン	63.8	13.0	31.1
六価クロム化合物	0.8	-	0.1
N,N-ジメチルホルムアミド	16.0	15.6	0.4
トルエン	38.9	34.0	4.9
鉛及びその化合物	2.4	-	0.2
フタル酸ビス	1223.8	19.8	111.6
合 計	1730.8	96.3	196.8

## 有害化学物質削減への取り組み

カンボウプラスは、事業所内でR o H S指令にて指定されている6物質のうち、六価クロム化合物、鉛及びその化合物の2物質を使用しています。

カンボウプラスは、これらの物質に関して2011年度までに全廃するための取り組みを行っています。



## 労働安全衛生

安全で働きやすく健康に配慮した職場の確保に努めました。今後は、従業員の心身の健康維持および向上のため、メンタルヘルスケアに関する講習会・研修の実施に取り組む予定です。

### <主な取り組み>

#### (工場)

- ・機械設備の安全対策 (48カ所)
- ・夏用作業ズボンの新たな導入
- ・熱中症対策 (熱中飢) の常設
- ・早朝ラジオ体操の推進

#### (本社、東京支店)

- ・安全衛生委員会の定期開催 (毎月)
- ・安全衛生パトロールの定期実施と是正(年4回)
- ・新入社員への安全衛生教育の実施
- ・定期健診、生活習慣病予防検診、健康相談会の実施
- ・快適職場づくりの推進として、環境状況確認
- ・交通労働災害防止のための、啓蒙活動

## 教育訓練・啓蒙

人材育成を経営の重点課題とし、自己啓発のための通信教育支援、職種別研修、階層別研修、特別研修を実施いたしました。また、グループ会社に対しても環境や内部統制、CSRに関する研修会を実施いたしました。社員の能力アップとともに、グループ会社を含めてCSRへの取り組みに対し、啓蒙を強化していく予定です。

# カンボウプラスのCSR自己評価

カンボウプラスが考えるCSRの取り組みを具体的に採り上げ、数値による自己評価指標を策定しました。

関係	取り組み	自己評価指標	評点
お客さま	製品安全推進	品質事故・重大クレーム件数	2点
		自主点検による事故防止・クレームの予防措置件数	5点
	環境対応製品上梓	新規上梓した環境対応製品数	5点
	行動指針実践	当社社員の行動調査アンケート結果	4点
	製品情報提供	製品情報（MSDS・含有調査等）提供件数	3点
従業員	労働安全推進	労災発生件数	1点
		作業環境是正件数／改善提案総数	4点
	障がい者雇用推進	障がい者雇用率	3点
	CSR・環境教育訓練	社内研修出席者延べ人数	2点
	働きやすい職場づくり	高齢者雇用延長者人数	4点
		育児・介護休暇取得人数	1点
社会	法令遵守、倫理意識向上	社内意識調査結果	3点
	工場周辺社会との調和	苦情受付件数	5点
	貢献活動への参画	活動へ参画した件数	2点
環境	二酸化炭素排出削減	二酸化炭素排出量対前年削減率	5点
	廃棄物削減	廃棄物処分量原単位対前年削減率	3点
	省エネルギー推進	エネルギー原単位対前年削減率	1点
	グリーン調達推進	Aランクお取引先数／全お取引先数	5点
	環境対応製品販売促進	環境対応製品 売上高／総売上高	2点
	環境配慮意識向上	社内意識調査結果	2点
<b>2007年度CSR自己評価点（100点満点）</b>			<b>62点</b>

注記)

- ・「品質事故・重大クレーム件数」「自主点検による事故防止・クレームの予防措置件数」「Aランクお取引先数／全お取引先数」はISOに準拠する
- ・「労災発生件数」は労働基準監督署へ提出した件数
- ・「改善提案総数」は労働安全委員会での付議事項の数
- ・「新規上梓した環境対応製品数」は当年度（4月～翌年3月）に上梓し売上が計上された製品のうち、「環境に配慮した製品のガイドライン」に該当する製品の売上高に占める割合

## CSR自己評価点について

- ・各自己評価指標は、数値により結果が把握できるものを選んで指標にしました。
- ・評点は、数値で把握した各評価指標を、度合いに応じて5点満点で評価しました。

# CSR活動へのメッセージ

## カンボウプラスのCSR活動について

株式会社ファーストグローバルコンサルティング  
代表取締役 品川 典久さん

2007 CSR 報告書では「環境とのかかわり」について具体的な数値が記されており、積極的な取り組みが感じられます。今後は目標数値達成に注力していただきたいと思います。

また、ステークホルダーの皆さんからのアンケート結果の中で、「従業員とのかかわり」に対して関心が高くありませんでした。掲げている行動指針を従業員一人一人に定着させるための施策が明確でないと感じました。

CSR に対しての意識を高めていただくために、

①人事考課基準の中に環境貢献や行動指針に対する行動を盛り込む

②CSR 活動を推奨するための表彰制度の制定

などを実施していただきたいと思います。

今後のより一層の誠実な取り組みに期待します。



## 労働組合の企業に対する考え方

カンボウプラス労働組合委員長 佐々木 良己さん

労働組合が企業側に望むこと、求めることは、大きくは産業民主主義と法令順守の2点です。

具体的には、公正・公平な処遇（賃金などの労働条件、教育、情報、ポスト等）と、安全で安心して働き続けることができ、ゆとりと豊かさが実感できる環境（ハード・ソフト両面）づくりを目指します。

これらの実現のために、対等で開かれた労使関係を継続し、積極的に協議の場を持ち問題を一つ一つ解決していくことと、労基法をはじめとした法の精神をお互いが理解しあい、労使共栄を目指します。

今後とも労働組合が企業（カンボウプラス）にとって、最大、最良のステークホルダーであり続けるように活動を進めていきます。



## 育児休業制度を取得して

重布部 築地 恵美子さん

近年、育児休業を取得する女性が増えていますが、この度、私もこの制度を取得する上で『制度はあるけど実際取得してもいいものなのか』と躊躇していました。

女性社員の多い企業では前例もあるため、育児制度を取得し、また仕事復帰している人が多いという話を聞きます。東京支店では前例がなかったのですが、会社として「社員の家庭重視」に取り組んでいるので、私もこの制度を取得することができました。

出産+育児+仕事と発揮できる環境づくりはとても重要で、働く女性の多いこの時代、重要視される制度だと思えます。

また、性別に関係なく育児休業制度を取得する環境、体制を推進していただきたいです。



## 本社見学会に参加して

機能資材部 岩田 浩一さん

小学一年生の長男と幼稚園年中組の次男が参加させていただきました。見学会が始まり、オリエンタリング・社長室訪問・事務所内見学と、最後に昼食までご馳走になりました。まさに『子供たちをカンボウプラスに招待する日』になったと思います。

家に帰り、長男に『パパの会社は何をしている会社か分かったか？』とたずねると、『こんな生地を作ってるんやろ』とターボリンを差し出しました。僅かではありますが、カンボウプラスがどんな会社であるか、子供なりに理解したようです。このような素晴らしい機会をいただき、本当にうれしく思います。

また、社長をはじめ、関係各位、特に人事課の方々にはお世話になりました。ありがとうございます。また、このような機会があれば、参加させていただきたいと思います。



# カンボウプラス株式会社

〒541-0054

大阪市中央区南本町1-8-14 堺筋本町ビル

TEL 06-6262-1277 FAX 06-6262-9419

URL <http://www.kanbo.co.jp/>

お問い合わせ先：総務部



カンボウプラスはチーム・マイナス6%に参加しています。

